

さつま曲水の庭が金賞

第22回全国都市緑化ふくおかフェアの一環として実施された、花と緑のける施工部門（匠の庭・屋外出展庭園コンテスト）（総出展数135）において有村総合建設（株）（有村勝則社長・同協会副会長、鹿児島市）が「匠つま由

輝き、16日、秋篠宮様が臨席のもと開かれた記念式典で表彰を受けた。

最初に渡来した孟宗竹などを使用しながら鹿野島らしが表現されている。なお、題名に取り上げられた「曲水の庭」とは、平安時代からの慣例

コンテストは、同フェア実行委員会からの出展依頼を催しである「曲水の宴」の舞台として、鹿児島県の名勝・仙巖園に現存。その規模は、日本でも最大

社長は「数多いすばらしい作品の中から、このような賞を受賞したことは非常に光栄なことです。協会としても6年後の新

緑がもたらす潤いのある街づくりについて広く国民の理解と協力を得るための全国的な普及啓発事業として、「緑ゆたかな街づくり」をテーマに各地方公共団体と財都市緑化基金との共催により昭和58年度から全国各地で開催されている。

して高く評価されているもの。

同フェアは、緑の大切さを認識するとともに、緑を守り・増やし、育てる知識を深めることにより緑化活動の機運を高め、

桜並木の下払いなど

木の下払いなど

富士建設
桜並木

社長、大口市）は24日、社員45人が参加して同市の十曽池公園など2カ所で奉仕作業を実施し、地

作業終了後は、17年度安全大会も開き、安全意識のさらなる徹底を誓い合った。

午前8時、本社に集合した参加者は、草刈り機や肥料袋など準備を整えて作業場所へと移動した。当日の作業場所は、十曽池公園及び山野駅跡地公

並木は、同社がボランティアで植樹したもの。次年度から毎年、これもボランティアで施肥や下刈などを行ってきた。

このうち山野駆跡公園では、桜約60本の下刈や、施肥などを行った。同公園でグラウンドゴルフ

フを楽しんでいた今村義行さんは「公園の照明器

具や、いこいの家なども寄贈していただいた。夏場は桜の木陰で憩うこともでき、まことにありがたい」と笑顔を見せた。その後参加者は、十曽池

公園での作業に合流。桜
110本の支柱立替や施
肥などを行った。
当日10時から、大口

大口警察署交通課長の安全講話のほか、社員の現場管理や安全管理、健康管理などの事例発表もあり、参加者はさらなる安全意識の徹底を図ろうと、終始真剣な表情で聴き入

知覧建設同志会

知覧建設同志会（松田良三会長）は26日、地域へ感謝の気持ちを込めた

知覧建設同志会

知覧建設同志会（松田良三会長）は26日、地域感謝の気持ちを含めたつなぎる一番の要因。地或主民から用字と云

午後8時、知覧温泉センターに集まった会員らを中心に松田会長が「この活動も、地域住民にすつ

の利と場に向な
った。
作業は、上別
府地区、八反田
地区、千代田地
区など町内でも
高齢者が多い。

市街で、法面の勾配が険しい個所など重点的に実施された。作業では、生い茂った木の葉、マ

作業を前に挨拶する松田会長
 〓知寛町の知寛温泉センター駐
 車で
 命な作業により

企画建設行政 について

17年県議会第3回定例会は27日、4議員による一般質問が行われる。

主な質問事項は次の通り。

【市ヶ谷誠議員】

・企画建設行政（都城

通車道、芝生遊樂場、
 山手切羽海岸、漁食対
 策) について
 ・農林行政について
 【徳留のりと議員】
 ・市町村への権限移譲
 について
 ・大隅地域の高速道路
 網について
 【小幡繁興議員】
 ・農業の振興について
 ・公共工事と内水面漁
 業との関連について
 【池畑憲一議員】
 ・身近な外郭団体の
 存在方針について
 ・焼酎蒸留槽の有効活
 用について

同行した知賀町の山口町にきれいに
 建設計課長は「知賀の
 客の方々に訪れるの
 だけるのも、地元業者
 万々々の地元を愛する
 があるが、これからの
 の在り方を地元業者
 と一緒に考えてい
 出している」と思っ
 話した。

参加会員は次の通り
 (安桑建設) (栄建工
 (田代住建) (田中
 務店) (前山建設) (中
 山建設) (松田建設
 松村土木 豊技建

自動振替で
 鹿兒島建設新聞
 099-227-5100へ

華麗な踊りを披露

加世田建新会（新田信夫会長）と加世田建友会（上東信義会長）は23日、加世田市の「第25回かせだまつり」の踊り連に今年も参加して市内外から

声援を受けながら踊りを披露する加世田建友会のメンバー＝加世田市で

ままイベントが行われ、夕方には、メインイベントとなる総踊りも行われ、盛り上げてくださいと挨拶。その後、花火の合

跡からゆめびか本町通り
を経由する上園薬品まで
の区間で行われ、建設関

県建築士会南薩支

住ま
いの相談・

沿道の観客から大きな声援を受けながら華麗な踊りを披露していた。

り、会場を訪ねる観客からも写真に見入っていた。また、テント内では、会員らが破砕したタイルを使ったタイル工作やペイント

作業は、上別府地区、八反田地区、千代田地区など町内でも高齢者が多い地区で、法面の勾配が険しい箇所など重点的に実施された。作業

では、生い茂った竹やカヤ、ススキなどを手際よく伐採・収集し、会員の懸命な作業により